
傷心

常磐

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

傷心

【Nコード】

N8944P

【作者名】

常磐

【あらすじ】

わたしは一体何をしたいんだろう。

（前書き）

今考えていることをそのまま書いたものです。

自分は文学どころか国語も得意だったわけではないので、意図的に文章に工夫を凝らしてある部分もあります。

暗いので苦手な方はご注意くださいませ。

ある日あなたは突然やってきた

あなたはわたしの領域に踏み込んだ

土足で踏み込み、汚し、そして整理されていたものを荒らすんだ
わたしには理解できない

何故ここに来た？どうして荒らす？

答えなどなかった

だってあなたは何も考えてなかったのだから

あなたはわたしを蔑み、煽り、嘲笑する

「悔しいか？w」

わたしはただ、悲しかった

それは自分の領域を汚された悲しみ、だと思っていた

次第に憎しみへと変わる悲しみはとどまることを知らなかった

でも、悲しみと憎しみがどんなに増大しようとも、わたしはあなた
を憎めなかった

何故あなたは何も考えない？

何があなたをそんな状態にさせた？

そうわたしに問うた時、見えたものは孤独だった

あなたは孤独なのでしよう、でもあなたはそれを否定するだろう

わたしはあなたの味方です、でもあなたはそれを拒否するだろう

あなたはわたしを決して受け入れようとはしなかった

それは、あなたが誰かを蔑むことでしか自分の存在を証明できない
から

わたしにはあなたの世界は理解できないのだと割り切ろうとした
けれども同時にあなたをかわいそうだと思っわたしがいた
そう思うことでしかわたしはあなたのことを理解できなかった

しかしかわいそうだと割り切ることによってわたしは無意識にあな
たを蔑んでいる

結局わたしはあなたと変わらないのだ

対等でありたい

わたしの望みであるはずなのにわたしがそれを拒んでいる

ヒトは誰かの上に立っていないと満足できないのだろうか

互いに貶め合い、自分の方が秀でいると錯覚していれば満足でき
るのだろうか

こうしてわたしの領域は崩れていく

救いたい、救われたい――

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8944p/>

傷心

2011年1月9日01時28分発行